

広報委員会開催議事録

日 時	平成27年10月29日（木） 16:30～18:15
場 所	柳宇(RYU)水道橋店
出席者	小高（委員長）・石澤（副委員長）・青木・浅井・甘竹・（市村）・岩瀬・植野・大宮・（上江）・末松・藤田・山本・長崎 味園（支部長）（敬称略）
内 容	<p>I. 委員長より（小高委員長）</p> <p><無料街頭相談会について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数61件（前年対比149% 20件アップ） 相談者の年齢は60歳以上が35名 必然的に年金に関する相談が圧倒的に多い 労使トラブル関連はなし 社労士試験については毎年1・2件ある 今年はマイナンバーの相談もあった ・参加した広報委員の感想 ビジネスマンが多く忙しそうなかなか誘いにくいコースその中でよく集めた件数につながらない場合であっても声を出して社労士会のPRができたのでよかった ティッシュをただ配るのではダメだと途中で気づいて工夫した 毎年配ることが主になっていたのが今年相談者を連れて行くことを意識した ・東京会からの補助10万円。無料の場所を探すのが困難のため今後の在り方を要検討 <p><イベント等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/28 新規入会者オリエンテーション（13名参加） ・10/2・3 管外研修（42名参加） ・10/13 勤務等部会主催研修会 ・11/10 労務監査、モニタリング関連の研修社会貢献委員会と開業部会主催 ・11/19 必須研修 ・11/26 ボーリング大会 ・12/3 意見交換会（監督署・年金事務所・安定所） <p>II. 10月号編集を振り返って（青木委員・植野委員・石澤副委員長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原稿締切日8/31に遅れる原稿が一つもなかった ・Dropboxはとても便利 ・講師の肩書きの確認について ・研修記事のスタンス ・校正スケジュール 校正回数&必要日数の標準は ・納品の部数や納品先、連絡の流れを作ってはどうか ・誌面の割付け 今回から新たな試み ・原稿執筆者用の原稿用紙 今後は原稿執筆者はこれを使う <p>III. 広報誌 1月号 編集および構成（石澤副委員長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各頁の掲載内容検討と役割分担決定等

以 上